

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
会議・研修	毎週月曜日の終礼における児童の共通理解					
	人権教育推進計画の周知・共	職員研修	いじめ対応校内委員会①		いじめ問題職員研修	
未然防止			QUIによる実態	インターネット犯罪被害防止教室		“いのち”の学習
	構成的グループエンカウンター					
早期発見	教育相談週間		児童いじめアンケート調査①	個人懇談		
	スクールカウンセラーとの連携					

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議・研修	毎週月曜日の終礼における児童の共通理解					
	いじめ対応校内委員会②	職員研修				・まとめ ・次年度計画
未然防止		人権講演会			QUIによる実態 入学者説明	
	構成的グループエンカウンター					
早期発見	児童いじめアンケート調査②	教育相談週間			要配慮児童等の情報共有	
	スクールカウンセラーとの連携					

### 未然防止に向けて

- 認め合い支え合う集団づくり
  - ・「居場所」づくりと「絆」づくり
  - ・「自己有用感」、「自己肯定感」を育む授業や学校行事等
  - ・児童の行う自主的ないじめ防止等に関わる活動への支援
  - ・構成的グループエンカウンターによる学級づくり
- 人権意識の高揚と豊かな心の育成
  - ・人権教育の充実
  - ・道徳教育の充実
- 情報教育の充実
  - ・情報モラル教育の推進
  - ・フィルタリング利用と家庭におけるインターネット利用のルールづくり等の啓発
- 児童の様子把握
  - ・共感的児童理解
- 保護者・地域・関係機関との連携
  - ・保護者への啓発と情報発信
  - ・地域への情報発信と関係機関との連携

### 早期発見に向けて

- 情報の収集
  - ・教職員の“気付き力”を高める
    - ※ 校内職員研修の実施
    - 校外で行われる研修会への参加
  - ・児童、保護者、地域からの情報収集
  - ・休み時間等の校内巡視
  - ・定期的な面談による情報収集  
(児童・保護者)
  - ・アンケート調査の定期的な実施
    - ※ 児童へのアンケート調査の実施
    - 保護者へのアンケート調査の実施
- 相談体制の充実
  - ・いじめ相談窓口の設置(校内)
  - ・いじめ相談窓口の周知(校外)
- 情報の共有
  - ・報告の徹底と、全教職員による情報共有
  - ・要配慮児童の情報共有
  - ・申し送り事項の確認と徹底
  - ・「個人別生活カード」の活用

対応のさしすせそ

さ・最悪の場合を考えて    し・慎重に    す・素早く    せ・誠実に    そ・組織で